

週刊「中国・アジア」ダイジェスト

2012.07.30-08.03

記事の詳細は、情報検索サービス
『キジサク』でご覧になれます

*記事は東京発行・最終版

10年ぶりに国内復活。世界戦略小型車「ミラージュ」を三菱自動車が発表
(左から唐沢寿明さん、益子修社長、本仮屋ユイカさん=8月2日付)

7月30日(月)

フジタ、工場建屋・設備の管理
中国で日系向け展開

フジタは、中国で日系企業を対象に工場建屋・設備の維持管理サービスを始めた。中国では、水や電気設備の日常点検を含めた総合的なメンテナンス事業者がなく市場性があると判断。(23面)

イトーキ、環境ISO取得
中国の製造拠点

イトーキは、中国の製造拠点である伊藤喜(蘇州)家具有限公司で環境管理・監査の国際規格「ISO14001」認証を取得した。登録範囲はスチールオフィス家具、金属製棚の製造。(23面)

三越伊勢丹、成都に2店目
若年ファミリー層照準

三越伊勢丹HDは、成都市に2店目の百貨店を2014年末に開業する。郊外型ショッピングモールの核テナントとして、若年ファミリー層を対象にしたフルライン型の百貨店とする。(25面)

7月31日(火)

横浜ゴム、低燃費タイヤ2倍
年2400万本/中国で需要増
横浜ゴムは、2014年末に低燃費タイヤ

を2倍の年2400万本に。タイヤ性能の表示ラベル制度が導入される欧州や、中国で高まる低燃費タイヤの需要に対応。4割を海外工場で生産。(9面)

王子製紙、工場を再稼働
環境汚染の抗議デモで操業停止中

王子製紙は、江蘇省南通市にある工場を再稼働。排水管の設置を巡り、環境汚染を懸念する住民が抗議デモし、操業停止。デモは工場から100キロ離れた所で、工場設備に問題はない。(17面)

上海・樹脂加工工場が稼働
コンビニ什器/総合物流システム

総合物流システムは、上海に樹脂加工工場を開設した。8月1日から量販店やコンビニエンスストアなどで販促や陳列に用いるアクリル製店舗什器を製造。大阪、京都に次ぐ3番目の工場。(25面)

茨城空港に家電専門店
春秋航空利用の中国人向け/永山

永山は、茨城空港の旅客ターミナルビルに家電販売専門店を新設する。茨城上海線を週6便で定期運航する春秋航空

を利用する中国人への販売が主な目的。国際線の免税店で受け取る。(38面)

8月1日(水)

川重、中国で2輪年産3000台
新工場2014年夏稼働

川崎重工業は、中国にレジャー向け2輪車の新工場を建設し、2014年夏に稼働させる。年間2000-3000台でスタートさせ、将来は2万-3万台まで引き上げる。累計の投資額は20億円超。(5面)

住友ゴム、従業員5倍の1200人
生産能力2.5倍、日量1万5000本

住友ゴム工業は、湖南省長沙市に建設した乗用車用タイヤ工場の従業員を2013年末に5倍の1200人に増員。生産能力は2.5倍の日量1万5000本に増産。これにあわせて現地スタッフを増員。(5面)

住友大阪セメント、中国で増産
年産能力2.3倍/300万トン

住友大阪セメントは、雲南省で展開するセメント事業について、間接出資する現地企業の年産能力を300万トンと約2.3倍

拡大する。昆鋼嘉華水泥グループの第2工場内に生産ラインを新設。(15面)

中国製の純チタン棒投入

フラスコ/プラント・車など3トン
フラスコは、中国製の純チタン棒の販売を始めた。価格は1キロ当り約4500円と、低価格なのが特徴。化学プラントや自動車、船舶向けで販路を開拓。月間3トンの受注を目指す。(7面)日本アジア投資が中国語研修
若手人材/重要性高まる

日本アジア投資は、主に若手人材に中国語の習得をはじめとする社内研修制度を新設する。主要業務である投資事業で、今後、中国の重要性が一段と高まる見ている。(21面)

別府大、中国の短大と交流
マンガ・アニメ/留学生受け入れ

別府大学は、江蘇信息職業技術学院と交流協定を結ぶ。マンガ・アニメーション分野で、学生や教職員が相互教育、学術研究に取り組む体制を作るのが目的。留学生の受け入れなどを検討。(25面)

ひと

茨城県のご支援が大きい

「ここまでやって来られたのは茨城県のご支援が大きい」と、中国格安航空会社・春秋航空日本地区総責任者の王輝さん。茨城空港に就航して2周年を迎えた。「茨城空港はさまざまなイベントの開催で、県内の観光スポットの一つになっていると聞く」。(31面=25面)

ASIA

7月30日(月)

スズキ「代替生産しない」
インド暴動/スマート2車種

スズキの鈴木会長兼社長は、暴動で生産を停止しているインドのマネーサル工場が手がける小型車「スマート」、同「ディザイア」で、「(グローバル工場での)代替生産は考えていない」。(2面)

スズキ、日本で500人教育
インド新工場立ち上げ準備

スズキは、インド・グジャラート州で2015年度稼働する新工場の立ち上げ準備として、500人を日本で教育。新工場の中心的な役割を果たす人材に育てる。設計や開発、生産技術など。(6面)

津田工業、アジアで増産体制
鋳造切削部品/タイなど現調対応

津田工業は、海外で主力の鋳造切削部品の生産を拡大する。2013年にインドネシアに建設する工場で生産、タイのシットレバーワーク場に同部品の第2工場を13年春稼働。トヨタなど現調対応。(6面)

「ミラージュ」逆輸入開始
タイで全量生産/三菱自動車

三菱自動車は、タイ子会社で新型小型車「ミラージュ」の日本向け出荷を始めた。タイの工場に隣接するラムチャバン港から名古屋港に向けて出荷。ミラージュは全量をタイで生産。(6面)

ヤンマー、タイで耕運機製販
ロングハンドル型/年1万台

ヤンマーは、タイの耕運機市場に2013年進出する。現地のニーズに適したロングハンドル型を製品化し、タイの合弁子会社に新ラインを設置。年間1万台の事業規模を目指す。(7面)

東南アで提携先拡大
システム保守/東洋ビジネスエンジニアリング

東洋ビジネスエンジニアリングは、現地企業との提携で東南アジア事業を強化する。マレーシアやインドネシアなど主要地域に最低1社設け、情報システムの保守サポートを任せる。(14面)

野村総研、バンコクに現地
日系製造業をコンサル

野村総合研究所は、タイのバンコクに

現地法人を12月に設立する。タイやベトナム、ミャンマーなど周辺諸国に進出する日系製造業をコンサルティングで支援する。20番目の海外拠点。(14面)

プロスペックがメガソーラーTM
台湾と合弁/石川に1960MW

プロスペックHDは、メガソーラー発電所事業に参入する。台湾の華立企業と合弁を設立。石川県内灘町で、出力1960MWのメガソーラー「スカイパワーネット1号発電所」を稼働する。(23面)

日通、ミャンマーに事務所
地場密着の物流需要を調査

日本通運は、ミャンマーのヤンゴン市に連絡事務所を設置した。将来の現地法人設立も視野に入れ、現地の市場状況の把握と地場に密着した物流需要の調査をする。(25面)

インドネシア提携に地銀23行
国際協力銀行

国際協力銀行は、インドネシアの大手銀行バンクネガラインドネシア(BNI)との提携関係に、日本の地方銀行など23行が参加。同国に進出する地銀の取引先にBNIのサービスを提供。(27面)

7月31日(火)

JICA、日系プロに融資再開
神鋼環境のベトナムプロ

国際協力機構は、日本企業が参画する官民連携の途上国でのインフラ開発に、海外投融資制度を活用。まず神鋼環境ソリューションのベトナム・ロンアン省の工団地廃水処理・上水事業。(1面)

宇部興産、インドに現地
タイ生産のナイロン樹脂拠点

宇部興産は、インドで化学品の販売や市場開拓を行なう現地法人を設立した。タイ拠点で生産するナイロン樹脂や高機能化学品を拠点。自動車部材や食品フィルム原材で需要を見込む。(17面)

訪日外国人の増加に照準
ガルーダ・インドネシア航空

ガルーダ・インドネシア航空は、訪日外国人の増加に力を入れる。羽田-デンバサール(バリ島)線が就航し、日本へ渡航するインドネシア人の需要を取り込みを図る。乗客3割増を目指す。(25面)

インドネシア提携に地銀23行
国際協力銀行

国際協力銀行は、インドネシアの大手銀行バンクネガラインドネシア(BNI)との提携関係に、日本の地方銀行など23行が参加。同国に進出する地銀の取引先にBNIのサービスを提供。(27面)

7月31日(火)

JICA、日系プロに融資再開
神鋼環境のベトナムプロ

国際協力機構は、日本企業が参画する官民連携の途上国でのインフラ開発に、海外投融資制度を活用。まず神鋼環境ソリューションのベトナム・ロンアン省の工団地廃水処理・上水事業。(1面)

8月1日(水)

インド輸出4割増
日印EPA発効1年

日本・インドEPAの発効から1年。当初は、日本の貿易額に占めるインドは1.2%で効果は限定的と見られていたが、日本からインドへの輸出が4割増となるなど、貿易の拡大に。(3面)

8月1日(水)

インド輸出4割増
日印EPA発効1年

日本・インドEPAの発効から1年。当初は、日本の貿易額に占めるインドは1.2%で効果は限定的と見られていたが、日本からインドへの輸出が4割増となるなど、貿易の拡大に。(3面)

料噴射装置の搭載などで燃費を20%向上。スポーティーで上質感。(5面)

ヤマザキマザック、2倍に拡張
シンガポール工場/6割増、月130台

ヤマザキマザックは、シンガポール工場を2倍に拡張、2013年秋にも工作機械の生産能力を6割増の月130台にする。為替変動やFTA拡大に対応、インドや東南アジアへの輸出を強化。(7面)



ヤマザキマザックのシンガポール工場(完成予想図)



韓国で量産するボルトランプスナー(井口機工製作所)

井口機工、韓国で量産
ボルトランプスナー/生産ライン部品

井口機工製作所は、生産ラインに利用する部品「ボルトランプスナー」を韓国で量産する。京畿道華城市内に新工場。生産能力は2.5倍。自動車メーカーや薄型ディスプレー関連で需要増。(19面)

8月2日(木)

「インド」問われる危機管理
日立・スズキ工場閉鎖/急成長で歪み

インドで日系2社の主力工場が一時閉鎖。日立・スズキ工場が一時閉鎖。スズキの4輪車工場で暴動。急成長の陰でインフレが進み、歪みが生じ、危機管理が問われている。(深層断面=30面)

「ミラージュ」復活
タイで生産/三菱自動車

10年ぶりに国内復活。三菱自動車は、日本で世界戦略小型車「ミラージュ」を発売。タイで生産し日本に輸入。燃費は最高の1L/100kmに。(27面)世界150カ国で展開、初年度12万台出荷。(1面)

8月2日(木)

「インド」問われる危機管理
日立・スズキ工場閉鎖/急成長で歪み

インドで日系2社の主力工場が一時閉鎖。スズキの4輪車工場で暴動。急成長の陰でインフレが進み、歪みが生じ、危機管理が問われている。(深層断面=30面)

クラレ、タイ現法が営業開始
EV OH樹脂販売

クラレは、タイに現地法人を設立し、営業を始めた。まずEV OH樹脂(エチレン・ビニルアルコール共重合体)「エバーバル」の販売と市場開拓の拠点として活用する。(12面)

インドネシアに熱処理工場
DOWA/カラワン工業団地

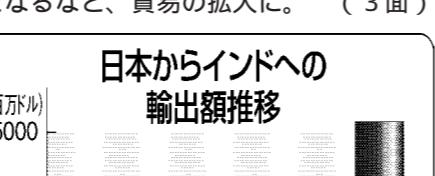
DOWAホールディングスは、子会社のDOWAサモテックがインドネシアに熱処理工場を建設する。カラワン工業団地と工業用地の売買契約。工業炉のメンテナンスも本格展開。(12面)

8月1日(水)

インドネシアで115CC 2輪車
ヤマハ発/燃費20%向上

ヤマハ発動機は、115CCの2輪車「ジビーターZ1」をインドネシアで発売した。ジビーターZの後継車で電子制御燃

日本からインドへの輸出額推移



出典:ワールドトレーディング

企業チャンネル

ものづくりを取り巻くさまざまな切り口でお役立ちコンテンツを提供

特集チャンネル

話題のイベントや個別業界などにスポットを当てた企画

読み物チャンネル

インダストリアルボーナム、ものづくりに関する新規な視点を